# スッポン®MD ジョイント　施工手順

## 鋳鉄管・内外面被覆鋼管用

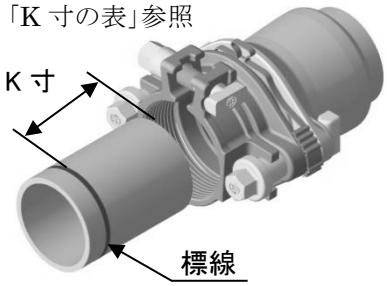
注）分解せずに接合して下さい。

## ①パイプ挿入量記入

パイプ挿入量（K 寸）を測り、**標線**を記入して下さい。

・パイプ切断のカエリは取り除いてください。
・滑剤の塗布は不要です。

※「K 寸の表」参照

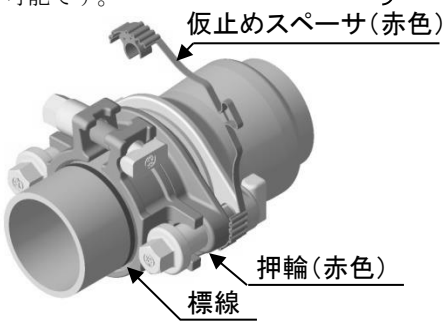



※安全のため管端面を補修してご使用ください。
（裏面：「２．既設の内外面被覆鋼管を接合する場合」を参照）

## ②パイプ挿入

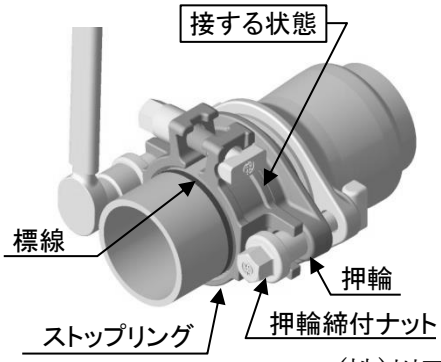
**分解せずに**継手を**標線**まで入れ、**仮止めスペーサ（赤色）を取り外します。**

・仮止めスペーサが外れにくい場合は押輪締付ナットを少し緩めて下さい。
・仮止めスペーサを先に外しても施工は可能です。




## ③パイプ仮固定

ストップリングは**押輪と接した状態で標線**に合せます。
パイプが仮固定するまで、**押輪締付ナットを軽く締めて**下さい。

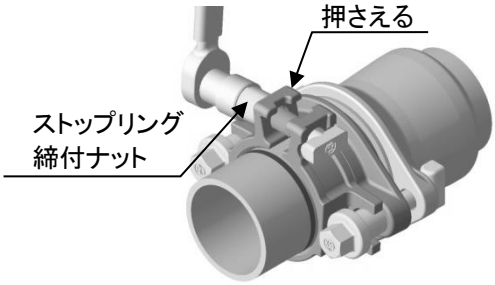



□K 寸の表　（mm）

| 呼び径 | K $^{+10}_{-0}$ |
|---|---|
| 40 | 90 |
| 50 | 110 |
| 65 | 110 |
| S50 | 120 |
| 75 | 120 |
| 100 | 130 |
| 150 | 155 |

## ④ストップリング仮締め

**押輪と接した状態**で、パイプとのガタツキが無くなるまで**ストップリング上部を押さえながら**、ストップリング締付ナットを**締め付けて**下さい。
（標線と重なる程度が良い。）




□標準締付トルク表　〔N･m〕

| 呼び径 | 押輪 | ストップリング PD・VD | ストップリング CP | ボルトサイズ 押輪 | ボルトサイズ ストップリング |
|---|---|---|---|---|---|
| 40 | 20～**25**～30 | **25**～30 | | M10 | M10 |
| 50 | 40～**50**～60 | **50**～70 | | M16 | M16 |
| 65 | | | | | |
| S50 | 50～**60**～70 | | **70**～80 | | |
| 75 | 60～**70**～80 | **60**～80 | | | |
| 100 | 70～**80**～90 | **70**～90 | | | |
| 150 | 80～**90**～120 | **120**～140 | | M20 | M20 |

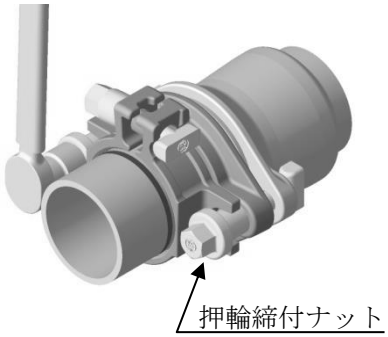
※**押輪太字**：基準値、**SR 太字**：下限値

## ⑤ストップリング本締め

ストップリング締付ナットを**本締め**して下さい。
※「標準締付トルク表」参照
※ **先端はあたりません。**

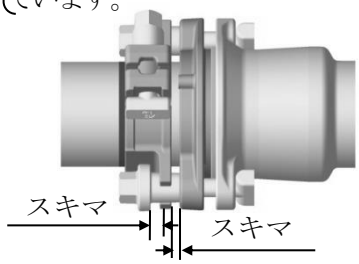
## ⑥押輪本締め

押輪締付ナットを、**数回にわたり均等に本締め**して下さい。
※「標準締付トルク表」参照

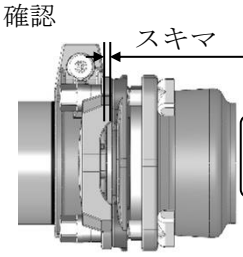



## ⑦施工完了

両端の**スキマを確認**して下さい。
自動的に伸縮可とう量が確保されています。




呼び径 100・150 の場合、
ストップリングと押輪のスキマを確認




100：5mm 程度
150：7mm 程度

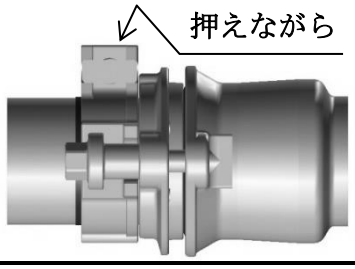
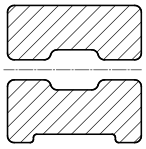
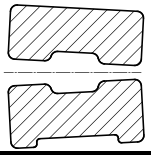
(株)川西水道機器
TEL：087-805-0001（施工コールセンター）
FAX：087-877-2801

2024.01.11

標線位置
K寸メジャー
5
10
75
100
15
150
（管端側）
20
[cm]
25
28

# ⚠施工上のご注意

## １．ストップリング本締め時の施工不具合防止

| | |
|---|---|
| 良い施工例 | ・ストップリングが斜めに装着されるのを防止する為、ストップリングとパイプに**ガタツキが無くなる**まで、ストップリング締付部上部を**押えながら仮締め**し、その後本締めします。<br>  <br><br>締付後<br>締付部上部隙間が平行になる<br>〔正常〕<br>  |
| 悪い施工例 | ・ストップリング締付部上部を押えずに締め付けると、ストップリングが斜めに装着されることがあり、本来の離脱防止性能が低下する恐れがあります。<br> <br>締付後<br>締付部上部隙間が斜めになる<br>〔異常〕<br>  |

## ２．既設の内外面被覆鋼管を接合する場合

片側をスッポン MD ジョイントで接合し、もう一方側を、ネジきり接合するために外面被覆を剥いで接合する場合、パイプの状態によっては鋼管と被覆の間にて極微量の漏水を起こす恐れがあります。

安全のため、管端面ならびに外面被覆と管表面の境界全周をデブコン SF（輸入・販売元：株式会社 ITW パフォーマンスポリマーズ＆フルイズジャパン、商品番号：DV10240）で補修してご使用下さい。

（パイプの状態についてはお問い合わせください。）

2024.01.11